

静岡市清水区感染症発生動向

2023年 4週 集計期間 1/23-29

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			2	3		1									6
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症										1					1
感染性胃腸炎			13	10	11	7	9	5	2	2	3	3			65
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹															
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu			1			1		5	6	2	2	5	1		23
小児科定点総数 95 増減 -3 前週比 96.9% 定点当たり 15.8 病院:開業医 0:95 増減 -2:-1															
内科Flu														1	1
インフルエンザ総数 24 増減 2 前週比 109.1% 定点当たり 2.7 小児科:内科 23:1 増減 +3:-1															

総数95、前週比96.9%とやや減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比95.5%、定点当たり10.8とやや減少です。

2位は、インフルエンザ、前週比115%、定点当たり3.8と、やや増加です。

3位は、RS感染症、前週比75%、定点当たり1とやや減少です。

以下は、全て定点あたり1未満で、溶連菌が1名のみです。

Covid-19、小児科から、当番医以外で、把握しているだけで87例報告、前週比69.6%と明らかに減少です。

内科も含むインフルエンザ24名報告があり、前週比109%と微増、全てA型です。

1/29小児科休日当番医は、来院数69名、インフルエンザA19名、Covid-19 13名、胃腸炎12名とインフルエンザが優勢になってきました。

この後のインフルエンザの動向に注目です。